

特集!

参加しよう、盛り上げよう

2023年

5月19日~21日

開催まであと150日!

来年5月に開催されるG7広島サミット。開催に向けた市の取り組みや、今後の予定などについて、市テレビ広報番組のキャラクター「元就公」をナビゲーターに紹介します。

広島サミット県民会議事務局(☎225-8190、☎225-8394)

広島市民よ、G7広島サミットに向けて、心をひとつにするのじゃ

広島市テレビ広報番組 RCCテレビ「元就。二百万一心!」メインキャラクター 元就公

G7広島サミット

G7広島サミットが知りたい!

こんにちは、元就さま。今日は私たちがお答えします

広島サミット県民会議事務局職員 森脇美穂さん(左) 古山弘己(ひろさ)さん(右)

来年5月に開催される**G7広島サミット**の基本や、これからできることを聞いてみるのじゃ!

G7サミットとはなんなのじゃ

フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ(議長国順)の7カ国の首脳などが参加する国際会議です。

自由、民主主義、人権など、基本的価値を共有するG7首脳が一つのテーブルを囲み、さまざまな地球規模の課題について、意見交換を行います。

広島サミット県民会議とは…?

広島サミット成功に向けて結成された、官民一体の組織です。県、市をはじめ、経済・交通・医療などさまざまな分野の関係団体が参加しています。現在、106団体のメンバーで、全県を挙げた取り組みを進めています(右写真)。

開催までの経緯を知りたいのじゃ

令和3年11月に、広島県知事、市長、商工会議所会頭が、G7サミット誘致を表明しました。

世界への発信力や、都市の利便性、平成28年のG7外相会合(右写真)など、多くの国際会議を開催し

県民会議の意気込みを聞きたい!

ウクライナ情勢が緊迫化し、世界中に核使用の不安が広がる中、広島が開催地に選ばれました。広島から力強い平和のメッセージを発信し、核兵器のない真に平和な世界の実現に向けた機運を高める取り組みを行っていきます。

市にどんなよいことがあるのじゃ

世界中の注目が集まるG7サミットは、広島の魅力の世界に発信する絶好の機会です!

広島には、豊かな自然や多彩な食産、歴史が紡いできた文化や暮らしなど、多くの魅力があります。その魅力を世界に発信することで、今後、旅行先として広島を選んでもらえる契機とすることができます。

広島の食材をサミットで使ってもらいたい!

元就さま、その通りです。サミット公式プログラムなどで提供される料理、使用される調品などに、県産の食材や工芸品を活用してもらうよう、現在、国に働きかけています(写真)。これを機に食材などのPRを行い、今後の需要拡大、販売促進につなげていきます。

どんな盛り上げ企画があるのじゃ

市民の皆さんに参加していただくイベントは、ホームページや各種SNS、そしてひろしま市民と市政でも随時お知らせします。右下記事

のtopicsでも、その一部を紹介しています。

企業や市民団体などにも応援や協賛を呼び掛けており、令和4年12月2日時点で515件のコラボ商品の発売・提供など応援の取り組みを認めています。下記紹介しているのはその一部です。

観光農園「花の駅せら」(世羅町)

鳩やPEACEの文字を描いたフラワーアートを展示(実施済)

おりづるタワー物産館(中区)

日・英語で広島サミットと書いた看板を設置。地元定番やお薦め商品を展示販売

八重洲おりづる(中区)

手折り1羽の折り鶴で、7カ国の国旗などのデザインをあしらったペンの製作・販売

ホテルグランヴィア広島(南区)

G7各国にちなんだ料理や飲物をビュッフェスタイルで楽しむイベントの開催(実施済)

市民は何をすればよいのじゃ

まずは、さまざまな事前イベントに参加いただき、一緒にG7広島サミットを盛り上げてください。(写真は12月6日に開催されたG7広島サミットフォーラム)

また、外国から記者をはじめ多くの人が訪れることが予想されます。ぜひ、おもてなしの精神で、温かく迎えてください。

サミットを見学できる?

サミット自体の見学はできません。テレビや新聞などで、どのような成果があったのかを、ご確認いただければと思います。開催期間前後は交通規制も予想されます。ご理解、ご協力をお願いします。

広島サミットがよく分かったのじゃ

G7サミットを広島で開催することが、どれだけ大変で、誇らしいことかよく分かったのじゃ。広島市民よ、心をひとつ

にしてみんなで盛り上げていくのじゃ!

あと150日!

広島広域都市圏魅力発見 元就。二百万一心!

RCCテレビ・土曜日 21:54~21:58

歴史・文化・自然人物などをテーマに、広島市や広域都市圏の市町の魅力を楽しく紹介。

G7広島サミット 関連情報は、1月21日(土)放送

※放送日・時間などは変更になる場合もあります

SPECIAL TALK

サミットを、もっと身近に

G7広島サミットを、市民の皆さんにもっとよく知ってもらうために、専門家2人の話を紹介します。



はらこの原 琴乃 外務省G7広島サミット事務局 総括次長/絵本作家

なかせ じまいしち 高瀬 淳一 名古屋外国語大学・大学院教授/グローバル共生社会研究所長

現代におけるG7の重要性

高瀬 国際社会にとって、G7は非常に重要なメカニズムになっています。実行力に欠ける国連に代わり、自由や民主主義という共通の価値観を持ち、国際法の秩序を守ることを約束できる主要国が集まって、パッと決めて、パッと動く。そういうメカニズムが、国連の機能低下の肩代わりをするものとして発展してきたのがG7です。国際会議は数多くありますが、毎回国連事務総長が参加する会議は、国連以外ではG7サミットしかありません。

原 なぜG7が重要なのかというと、喫緊の課題に率先して対応できるから。ロシアのウクライナ侵略もそうですし、感染症対策もそうですが、その重要性は、今、まさに高まっています。自由や民主主義という基本的な価値観を共有しているG7だからこそ、速やかに意思決定できるという、これは他の機構ではなかなかできないことだと思います。

G7広島サミットの規模感

高瀬 警備の規模は分かりませんが、ものすごいことになるのは間違いないです。これまで日本で行われたサミット

を見てきても、各都道府県警から大規模な動員が行われています。加えて何千という数の報道関係者、さらには世界中でさまざまな活動をしている市民団体も発信の機会を求めて集まります。各国代表の随行者はもちろん、大統領専用機やヘリコプター、防弾ガラスの付いた専用車。そういったものの運転手や整備士なども来られるんです。大変な数ですよ。

原 私も伊勢志摩サミットの時に現場にいましたが、日本中の警察であったり消防であったりといった危機管理機関が集まります。本当に国が総力を挙げて、地方自治体の協力を得ながらやっていくという感じですよ。広島もそういうビッグイベントになると思います。

広島での開催意義

高瀬 開催都市の名前だけで、開催意義が伝わるサミットというのは、これまでにないです。広島がどんな場所で、何を発信する地域なのかということは、世界中が知っています。そういう場所でサミットが開かれる意義は、も

のすごく大きい。もしこのサミットで核兵器廃絶に向かう明確な宣言が出れば、歴史に残るサミットになると思います。

原 広島の方たちにとっても、とても意義深いものになるでしょう。広島は美しい山や海に囲まれており、山海珍味が楽しめますし、伝統的な芸能や、文化、工芸品、最先端の環境技術というのがあります。そういったものを、サミットの機会を捉えて効果的に織り交ぜて、広島の魅力、瀬戸内の魅力、ひいては日本の魅力を発信していきたいですね。市内の観光スポットなども、インスタスポットとして紹介すれば、サミット開催中に広島を訪れた世界中の人たちがそれをバックに写真を撮ってくれるでしょう。これまでのサミット開催時よりSNSが発展していますので、時代に合ったツールを効果的に活用していければと考えています。

高瀬 今後のインバウンド(訪日旅行)の需要を考えると、観光客や国際会議誘致に、大きな影響力を持つと思います。

topics

SNSカウントダウン

開催までの間、SNS上で、広島サミット県民会議、企業、参加ボランティアなどによるカウントダウン投稿を行います。広島サミット県民会議のSNSをフォローして開催まで一緒に盛り上げてください。

公式ツイッター▶

カウントダウンボード

県内の主な交通結節点などに順次カウントダウンボードを設置。サミット開催までのカウントダウンを行います。

ボードの企画、デザイン、製作などは県内の複数の工業高校などの生徒が行います。(右記事参照)

歓迎・平和メッセージ募集

市民・県民の皆さんから、歓迎の気持ちや広島の魅力、ヒロシマの思いなどをメッセージとして掲出した写真を募集します。写真はモザイクアートにし、新聞広告やイベントなどで展示します。1次締め切りは12月末。詳しくはホームページで。

インタビュー

interview カウントダウンボード製作に向けて

来訪者に広島への思いや魅力を伝えたい!

11月下旬、市立広島工業高校で行われた打ち合わせ会。同校電気科、情報電子科、建築科、環境設備科から選ばれたメンバーは、ボードのデザインや機能について、熱心に意見を交わします。「ボードの周りを折り鶴で飾ってみては?」「カウントゼロになったら、照明の色や表示を変えたい!」「LEDでライトアップしたらきれいになると思う」。三角柱のボードは高さ約2m。同校で学ぶ技術の全てを駆使して製作します。完成予定は12月下旬ごろ。同校生徒が製作したボードは、広島バスセンターに設置される予定です。

打ち合わせを終えたメンバーは、「製作に携われて本当にうれしい。広島の魅力や平和への思いを、ボードを通して来訪者に伝えたいです」と、力強く話します。

PRポスター

サミットPRポスターは第3弾まで作成し、さまざまな場所で掲載します。

皆さんの事務所やイベントなどでポスターを掲示して、G7広島サミットを盛り上げていきましょう。詳しくはホームページで。

第2弾PRポスター

カウントダウンボード

製作打ち合わせの様子。デザイン図を説明する市立広島工業高校建築科3年の仁井盛太さん

歓迎・平和メッセージ募集

応募イメージ写真。広島らしい場所で、歓迎の気持ちをメッセージボードに掲げたもの

インタビュー

来訪者に広島への思いや魅力を伝えたい!

11月下旬、市立広島工業高校で行われた打ち合わせ会。同校電気科、情報電子科、建築科、環境設備科から選ばれたメンバーは、ボードのデザインや機能について、熱心に意見を交わします。「ボードの周りを折り鶴で飾ってみては?」「カウントゼロになったら、照明の色や表示を変えたい!」「LEDでライトアップしたらきれいになると思う」。三角柱のボードは高さ約2m。同校で学ぶ技術の全てを駆使して製作します。完成予定は12月下旬ごろ。同校生徒が製作したボードは、広島バスセンターに設置される予定です。

打ち合わせを終えたメンバーは、「製作に携われて本当にうれしい。広島の魅力や平和への思いを、ボードを通して来訪者に伝えたいです」と、力強く話します。